

# 第40回断層映像研究会開催にあたって

第40回断層映像研究会  
大会長 阪原 晴海  
浜松医科大学医学部放射線医学講座

第40回断層映像研究会を浜松市アクトシティ浜松にて開催させていただくにあたり、ご挨拶申し上げます。

本研究会は、断層撮影法研究会として昭和48年に福島市で開催されたのが始まりであり、今年で40年目を迎えます。研究会発足当時の主要なメンバーであられた高橋信次先生は浜松医科大学医学部附属病院の初代病院長であり、私の前任者である金子昌生先生は本研究会を2度も浜松で開催されました。事務局が浜松医科大学に置かれていた時期もあります。このように浜松は本研究会にゆかりの深い地であり、40年目の節目の年に浜松で会をお世話することは感慨深いものがあります。金子先生には今回の開催を楽しみにしていただいていたのですが、本年2月にご他界され、教室員一同深い悲しみに包まれました。金子先生のご参加はかないませんが、是非とも立派な会にしたいと決意を新たにしています。

本年も教育講演を中心にプログラムを作成いたしました。日本をリードする先生方に座長と演者をお願いし、主要な領域に関して16の教育講演と“Read with the Experts”と銘打ったフィルムリーディングセッションを予定しています。若い先生方の日常診療にすぐに役立つ内容ですし、中堅の先生方にも知識の再整理としてご活用いただけると確信しています。

浜松は東京と大阪のほぼ真ん中に位置し、交通の便の良いところです。多くの先生方のご参加をお待ちしています。